

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003078	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	本田 純久 / Honda Sumihisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	honda@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7945		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次回のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003079	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	hirano nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7940		
担当教員オフィスアワー / Office hours	あらかじめメールにて連絡ください。 hirano@nagasaki-u.ac.jp		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	予習: 講義時に予告される次回のテーマについて、自主的に新聞・TV・インターネット等の報道を注意深く確認しておいてください。(2h) 復習: 講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理してください(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	単位取得を希望する者は、自己責任にて履修登録を行うこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003080	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中尾 理恵子 / Nakao Rieko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	中尾 理恵子 / Nakao Rieko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	中尾 理恵子 / Nakao Rieko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	rieko nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	中尾理恵子教員室(保健学科4階)		
担当教員TEL / Tel	直通: 095-819-7946 内線: 7946		
担当教員オフィスアワー / Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	各回の講義内容に応じた事前準備をして、積極的にセミナーに参加できるようにしてください。(事前事後1時間程度の準備と振り返り)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	
第2回	
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	
第11回	
第12回	
第13回	
第14回	
第15回	

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003081	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	辻 麻由美 / Mayumi Tsuji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	辻 麻由美 / Mayumi Tsuji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	辻 麻由美 / Mayumi Tsuji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1,2,3,4		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	mayumi_tsuji@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	保健学科5階看護助教室		
担当教員TEL / Tel	095-819-7915		
担当教員オフィスアワー / Office hours	事前にメールでアポイントをとってください		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料によりグループおよび個人を総合的に評価する。なお、2/3以上の出席がない場合は評価の対象としない。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 翌週の授業のテーマに沿った内容を、文献などで調べておくこと(1h) 事後学習: その週に学んだ内容を整理し、文献などで調べて復習し理解を深めること(1h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	辻麻由美 / 看護師としての臨床・研究経験および看護学教員としての教育・研究経験等に基づいて指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	
第2回	
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	
第11回	
第12回	
第13回	
第14回	
第15回	

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003082	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	横尾 誠一 / Yokoo Seiiti		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	横尾 誠一 / Yokoo Seiiti		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	横尾 誠一 / Yokoo Seiiti		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	s-yokoo nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科5階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7982		
担当教員オフィスアワー / Office hours	事前にメールでアポイントを取ってください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習 文献やテーマに関する資料を検索を行ったり、次講義に関するテーマに関する内容の学習(2h). 事後学習 主に講義の復習を十分に行い、内容を修得する(2h).		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要時、適宜指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	発熱があり欠席する場合は、事前にメールにて連絡をしてください。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により変更等があるために、各回の授業内容について配布資料（別紙）を確認してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	横尾誠一/当学において2011年より「統合ケア実習」「離島の暮らしと保健医療」等の多職種連携学習科目を担当している。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003083	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	浜崎 美和 / Miwa Hamasaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	浜崎 美和 / Miwa Hamasaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	浜崎 美和 / Miwa Hamasaki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	m-hamasaki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	保健学科5階助教室		
担当教員TEL / Tel	095-819-7982		
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで随時受け付け		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。(自主的に考え発信する能力) ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。(論理的・批判的に物事を考える能力) ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。(情報リテラシー、自主的に考え発信する能力、論理的・批判的に物事を考える能力) ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。(情報リテラシー、自主的に考え発信する能力、論理的・批判的に物事を考える能力、社会に貢献できる市民として求められる多様な基礎的知識) ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォローシップを発揮できる。(情報リテラシー、自主的に考え発信する能力、論理的・批判的に物事を考える能力、社会に貢献できる市民として求められる多様な基礎的知識) ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。(情報リテラシー、自主的に考え発信する能力、論理的・批判的に物事を考える能力、社会に貢献できる市民として求められる多様な基礎的知識) 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 翌週の授業テーマに沿った内容を文献などで調べておくこと(0.5h) 事後学習: その週に学んだ内容を整理し、文献などで調べて復習し理解を深めること(0.5h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	単位取得を希望する者は、自己責任にて履修登録を行うこと		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	1．講義・演習の資料、教材、動画等を自己学習以外の目的で使用する場合は、必ず、担当教員の許可を得ること。資料、教材、動画等には講義演習で使用した資料、物品等を個人用カメラで撮影した物も含む。 2．SNSに講義や演習に関連した以下の内容を投稿した場合は、投稿に関与した学生全員について、定期試験受験資格なしとするなどの対応をとることがある。 人の尊厳を傷つける内容、個人情報と捉えられる内容、プライバシーの侵害にあたる内容、職業意識を脅かす内容、社会的信用の損失につながる内容など
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	実務経験のある教員による授業である。
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	一般病院での看護師としての臨床経験ならびに理学療法学専攻教員としての経験等に基づいて指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス（講義）
第3回	グループワークの仕方 セミナー（1）
第4回	セミナー（2）
第5回	セミナー（3）
第6回	セミナー（4）
第7回	セミナー（5）
第8回	プレゼンテーションの仕方
第9回	セミナー（6）
第10回	セミナー（7）
第11回	セミナー（8）
第12回	セミナー（9）
第13回	発表会（1）
第14回	発表会（2）
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003084	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	坂本 淳哉 / Sakamoto Jiyunya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	坂本 淳哉 / Sakamoto Jiyunya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	坂本 淳哉 / Sakamoto Jiyunya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医・保・歯・薬1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	jun-saka@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	保健学科3階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7964 (内線7964)		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜日 18:00~		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料によりグループおよび個人を総合的に評価する。 グループレポート：発表原稿		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習：学習テーマ及び課題に係る情報収集等を行う(1h) 事後学習：セミナーで課題となったことについて調査・考察等を行う(1h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	坂本淳哉/一般病院での理学療法士としての臨床経験ならびに理学療法学専攻教員としての経験等に基づいて指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	
第2回	
第3回	
第4回	
第5回	
第6回	
第7回	
第8回	
第9回	
第10回	
第11回	
第12回	
第13回	
第14回	
第15回	

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003085	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	出席・授業への参加度(20%), 発表資料の作成ならびに発表態度(50%), グループ学習のテーマについてまとめた個人レポート(30%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003086	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	村田 潤 / Murata Jiyun		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	jmura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	村田潤教員室(保健学科2F)		
担当教員TEL / Tel	095-819-7923		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 午後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方・授業への参加度(60%)、発表(20%)、提出された学習資料(20%)により総合的に評価する。評価点(100点)のうち60%以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: テーマ学習における資料収集, および情報に目を通し, 理解する(1h) 事後学習: グループディスカッションの内容をまとめ, 今後取り組むべき課題を整理する(1h)		
キーワード / Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003087	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(保健学科) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森内 剛史		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森内 剛史		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森内 剛史		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	moriuchi-t@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	保健学科5階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7996		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日: 13:00-15:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 ・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 ・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 ・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 ・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 ・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み(15点)+授業への参加度(15点)+発表(30点)+提出された学習資料(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	【事前学習】 次回演習までに必要と思う内容に関する情報を各自文献やWeb等を用いて検索しておく。(0.5h) 【事後学習】 演習の中でディスカッションした内容や、グループワークで調べたことなどのまとめを行い、次回演習に必要な課題を抽出する。(0.5h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	必要に応じて資料を配布する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	森内剛史 / 一般病院，通所リハビリテーション施設および大学病院での作業療法士ならびに，作業療法学専攻教員としての経験に基づき，作業療法研究について教育する．
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンスに関する講義
第3回	グループワークの仕方に関する講義
第4回	グループワーク
第5回	グループワーク
第6回	グループワーク
第7回	グループワーク
第8回	プレゼンテーションの仕方に関する講義
第9回	グループワーク
第10回	グループワーク
第11回	グループワーク
第12回	グループワーク
第13回	初年次セミナー発表会 第一回目
第14回	初年次セミナー発表会 第二回目
第15回	まとめ，レポート作成